



令和4年11月7日  
九州地方整備局

## みなとオアシスで安全・安心な旅行環境を整備

～全国初、「みなとオアシス別府港」に支援決定～

- 令和4年11月7日、大分県別府市の「みなとオアシス別府港」が、観光庁の補助事業である「インバウンド安全・安心対策推進事業」の補助対象として、補助金の交付を受けることが決定しました。
- 全国に156箇所あるみなとオアシスの中で、当該補助事業の対象となるのは、「みなとオアシス別府港」が初めてです。
- 九州地方整備局では、みなとオアシスにおける訪日外国人旅行者の安全・安心な旅行環境の整備を通じて、みなとを核とした地域活性化の取り組みを支援します。

(インバウンド＝訪日外国人旅行者)

### 1. 補助事業の概要（別紙－1）

「インバウンド安全・安心対策推進事業」は、訪日外国人旅行者が災害など非常時においても安全・安心な旅行環境の整備を図るため、観光施設等における感染症対策の充実、災害時の避難所機能の強化、災害時・急病時の多言語対応強化を支援する観光庁の補助事業です。

### 2. 「みなとオアシス別府港」における事業の概要（別紙－2）

みなとオアシス別府港では、災害時等における多言語対応機能の強化のため、多言語アプリの開発を行います。

- 事業者：別府国際観光港みなとまちづくり協議会
- 総事業費：6,633千円（補助額3,316.5千円）
- 事業内容：多言語アプリ（インバウンド・災害対応型観光マップシステム(仮称)）の開発
- 事業期間：令和4年度

### 【参考】

- ・「みなとオアシス」とは、「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、住民参加による地域振興の取組が継続的に行われる施設を国土交通省港湾局長が登録するものです。  
(別紙－3)
- ・「みなとオアシス別府港」は、別府港さんふらわあターミナルビル、餅ヶ浜里浜ビーチ及び緑地帯を構成施設として、別府国際観光港みなとまちづくり協議会が設置し運営するみなとオアシスです。(別紙－4)

### <問い合わせ先>

国土交通省 九州地方整備局 港湾空港部

港湾計画課 課長 栗畑 竜志 (くわはた りゅうじ)

クルーズ振興・港湾物流企画室 課長補佐 南野 能克 (なんの よしかつ)

Tel:092-418-3340 (代表) 092-418-3379 (直通) Fax:092-418-3037

訪日外国人旅行者が災害など非常時においても安全・安心な旅行環境の整備を図るため、観光施設等における感染症対策の充実、災害時の避難所機能の強化、災害時・急病時の多言語対応強化を支援します。

## 【観光施設等における安全・安心の向上に向けた取組を支援】のポイント

### ○補助メニューについて

「観光施設等における感染症対策機器等の整備」、「災害時の観光施設等における避難所機能の強化」、「災害時・急病時の観光施設等における多言語対応機能の強化」の3つの事業。

避難所機能の強化では、避難スペースや備蓄倉庫、災害用トイレの整備、多言語対応機能強化では、医療機関を対象した翻訳機器等の整備も対象。

### ○補助対象事業者について

補助対象施設を設置し、若しくは管理する者又は観光地における店舗・事務所等を運営する者であれば、地方自治体、民間事業者等が補助対象事業者となります。(観光施設等として、道の駅、みなとオアシス等も対象。その他に、医療機関も対象となります。)

### ○優先採択について

指針に基づき、外国人旅行者の安全確保を行う、「観光危機管理計画」を策定した地域、「地域防災計画」等で訪日外国人旅行者の避難計画を定めた地域における事業は優先的に採択。

### ○補助率について

上記3つの事業での、補助率は何れも、補助対象経費の2分の1以内。

### ○地域要件について

市区町村の要件はありません。

#### ■感染症対策の充実

アクリル板の設置  
足踏式手指消毒器等の設置  
サーモグラフィー等の導入



等

#### ■災害時の避難所機能の強化

非常用電源装置の設置  
防災トイレの整備  
無料Wi-Fiの整備



等

#### ■災害時・急病時の多言語対応強化

デジタルサイネージの整備  
翻訳機器等の整備



等

# 「みなとオアシス別府港」におけるインバウンド安全・安心対策推進事業

- 対象施設：みなとオアシス別府港
- 事業者：別府国際観光港みなとまちづくり協議会
- 総事業費：6,633千円  
(補助額 3,316.5千円)
- 事業内容：多言語アプリ（インバウンド・災害対応型観光マップシステム(仮称)）の開発
- 事業期間：令和4年度



## ●多言語アプリの開発内容

- ・「みなとオアシス別府港」は、別府市の海の玄関口である別府国際観光港の拠点に位置しており、関西・四国方面のフェリーターミナルや交通センター等に近接した交通の要として、訪日外国人を含む観光客が来訪する施設となっている。
- ・災害時・急病時の観光施設等における訪日外国人旅行者を対象とした多言語機能の強化をはかるため、多言語アプリを開発する。

「みなとオアシス別府港」代表施設  
別府港さんふらわあターミナルビル

別府国際観光港

## アプリへの導入予定機能(検討中)

### ●多言語対応

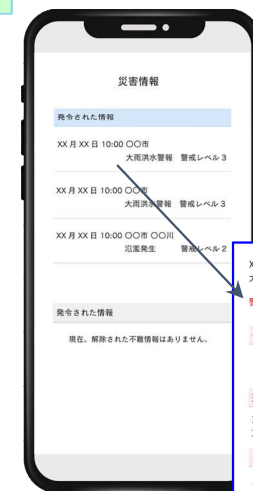
- ・管理ページから観光施設等の説明文を何カ国語でも登録可能

### ●地図に観光スポット・避難場所等をポイント

- ・現在地から観光スポットや避難場所へのルートを表示  
(例) 避難場所はピンクのピン

### ●災害情報を表示

- ・災害情報リストで見ることが可能
- ・クリックすると詳細情報が確認可能



XX年XX月XX日 10:00  
大雨洪水警報情報  
警戒レベル3：危険な場所から高齢者等は避難

予想雨量  
1時間XX地方で70ミリ  
1時間XX地方で50ミリ

避難勧告  
XX市XX区 1000世帯  
XX市XX区 2000世帯

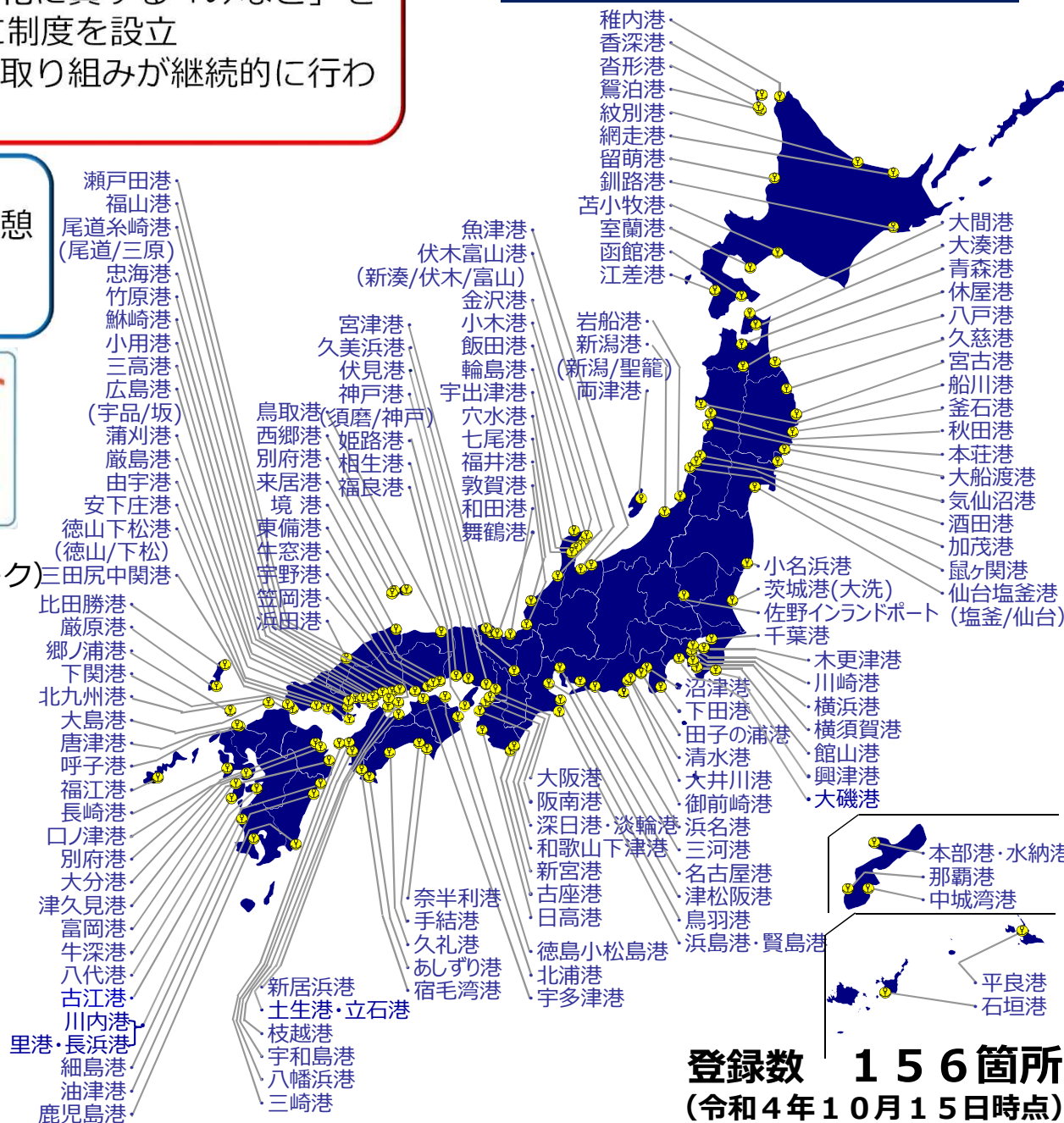
鉄道  
JRXX線 始発から運休

※画像はイメージです



# 「みなとオアシス」の概要

## みなとオアシス所在港湾の一覧



登録数 **156箇所**  
(令和4年10月15日時点)

### ○みなとオアシスとは

- ・地域住民の交流や観光の振興を通じた地域の活性化に資する「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、平成15年に制度を設立
- ・国土交通省港湾局長が住民参加による地域振興の取り組みが継続的に行われる施設を登録するもの

### ○みなとオアシスの担う役割

- ・地域住民、観光客、クルーズ旅客等の交流及び休憩
- ・地域の観光及び交通に関する情報提供
- ・その他（災害時の支援、商業機能 など）

### ○みなとオアシスの構成施設

- ・旅客施設、展望施設、多目的ホール
- ・観光案内施設
- ・駐車場、トイレ、津波避難タワー
- ・産地直売施設、レストラン など



標章  
(シンボルマーク)

### ○みなとオアシスの設置者・運営者

- ・地方公共団体（港湾管理者含む）
- ・NPO団体、協議会 など



構成施設のイメージ



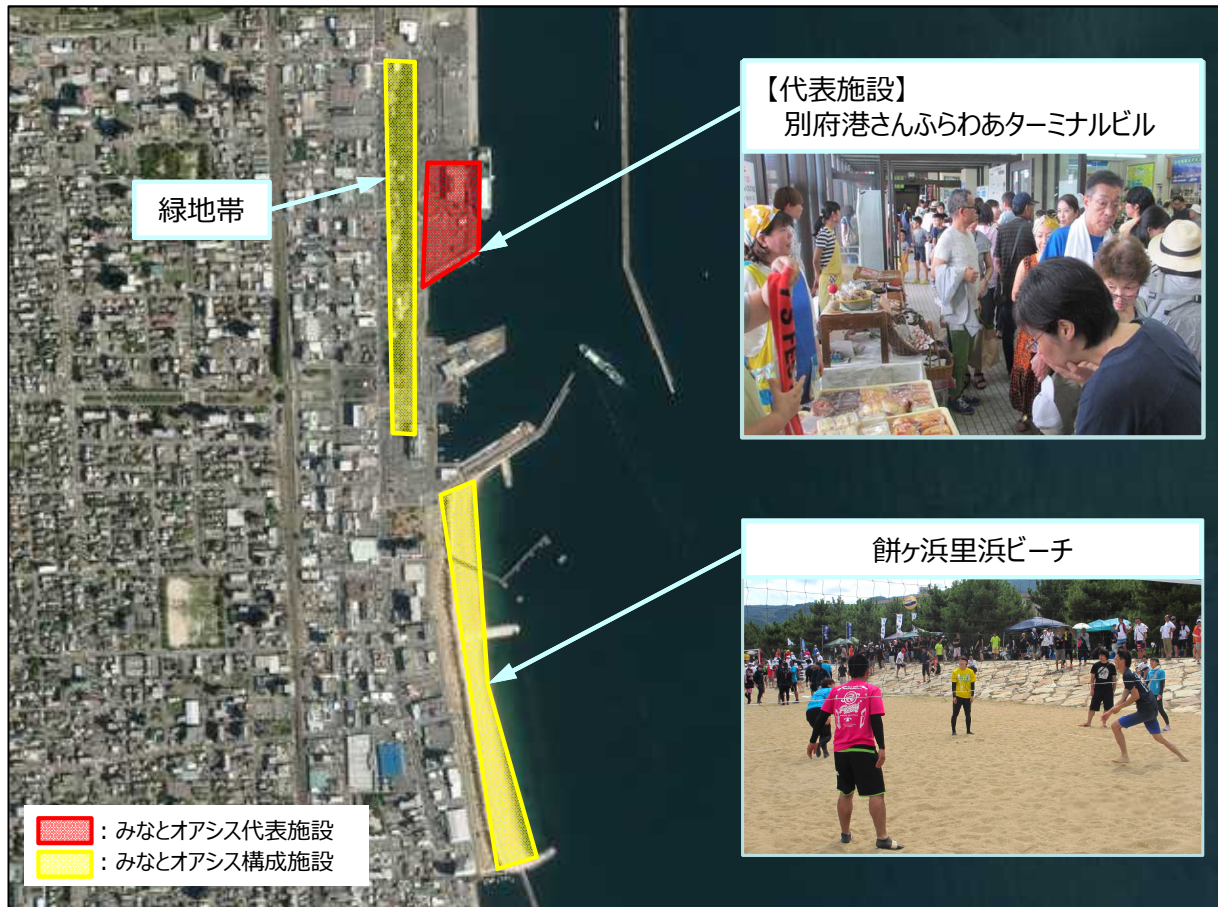
地域振興イベントの開催状況





国土地理院地図（電子国土Web）(<https://maps.gsi.go.jp>)をもとに作成

【基本情報】	
設置者	別府国際観光港みなとまちづくり協議会
運営者	別府国際観光港みなとまちづくり協議会
所在港湾	別府港【重要港湾】
港湾管理者	大分県
登録日	平成20年4月1日（九州地方整備局長） 平成29年2月16日（港湾局長）



## 【代表施設】



別府港さんふらわあターミナルビル

## 【主なイベント】



フリーマーケット



学生マルシェ



釣り教室